

一般社団法人日本肝胆膵外科学会  
2020年(令和2年)度事業報告書  
※2020年4月1日～2021年3月末まで

### 1:肝胆膵の外科に関する学術集会の開催

第32回(2020年)日本肝胆膵外科学会・学術集会を開催した。  
会長: 土田明彦(東京医科大学 消化器・小児外科学分野 主任教授)  
テーマ: Advanced HBP surgery  
会期: 2021年2月23日(火)～24日(水)  
会場: 完全オンライン形式にて開催

1,359題の演題が集り、参加者は2,122名であった。

### 2:機関誌の発行

#### ・発行について

本学会英文機関誌 Journal of Hepato-Biliary-Pancreatic Sciences (JHBPS)を発行し、Monthly に発刊し、冊子は評議員の先生方に送付した。

27巻4号2020年4月	1,700部発刊(オンラインジャーナルも含む)
27巻5号2020年5月	1,700部発刊(オンラインジャーナルも含む)
27巻6号2020年6月	1,700部発刊(オンラインジャーナルも含む)
27巻7号2020年7月	1,700部発刊(オンラインジャーナルも含む)
27巻8号2020年8月	1,700部発刊(オンラインジャーナルも含む)
27巻9号2020年9月	1,700部発刊(オンラインジャーナルも含む)
27巻10号2020年10月	1,700部発刊(オンラインジャーナルも含む)
27巻11号2020年11月	1,700部発刊(オンラインジャーナルも含む)
27巻12号2020年12月	1,700部発刊(オンラインジャーナルも含む)
28巻1号2021年1月	1,700部発刊(オンラインジャーナルも含む)
28巻2号2021年2月	1,700部発刊(オンラインジャーナルも含む)
28巻3号2021年3月	1,700部発刊(オンラインジャーナルも含む)

#### ・Impact Factor について

Impact Factor 4.160(令和2年(2020年)7月発表文)  
(Surgery 分野 210誌中 23位)  
(Gastroenterology & Hepatology 分野 88誌中 27位)

### 3: 2020年6月13日社員総会終了後の役員変更

退任理事 2名  
 椰野正人(名古屋大学)  
 太田哲生(金沢大学)

山本雅一(東京女子医科大学)  
山上裕機(和歌山県立医科大学)

退任監事 2 名

小菅智男(三軒茶屋第一病院)  
矢永勝彦(東京慈恵会医科大学)

新任監事 2 名

山本雅一(東京女子医科大学)  
山上裕機(和歌山県立医科大学)

新任理事 4 名

武富紹信(北海道大学)  
力山敏樹(自治医科大学附属さいたま医療センター)  
波多野悦朗(兵庫医科大学)  
藤井 努(富山大学)

再任理事 19 名

遠藤 格、国土 典宏、鈴木 康之、吉田 雅博、高田 泰次、大坪 毅人、海野 倫明、  
大段 秀樹、佐野 圭二、堀口 明彦、平野 聡、中村雅史、中郡聡夫、田邊 稔、江口 晋、  
調 憲、永野浩昭、大塚将之、庄 雅之

したがって、2020年6月13日社員総会終了後の本学会役員は以下となった。

- 1 新任監事 山本 雅一
- 2 新任監事 山上 裕機
- 3 再任理事 遠藤 格
- 4 再任理事 国土 典宏
- 5 再任理事 鈴木 康之
- 6 再任理事 吉田 雅博
- 7 再任理事 高田 泰次
- 8 再任理事 大坪 毅人
- 9 再任理事 海野 倫明
- 10 再任理事 大段 秀樹
- 11 再任理事 佐野 圭二
- 12 再任理事 堀口 明彦
- 13 再任理事 平野 聡
- 14 再任理事 中村 雅史
- 15 再任理事 中郡 聡夫

- 16 再任理事 田邊 稔
- 17 再任理事 江口 晋
- 18 再任理事 永野 浩昭
- 19 再任理事 庄 雅之
- 20 再任理事 大塚 将之
- 21 再任理事 調 憲
- 22 新任理事 武富紹信
- 23 新任理事 力山敏樹
- 24 新任理事 波多野悦朗
- 25 新任理事 藤井 努

2020年6月13日社員総会終了後の理事会において、本学会代表理事として、遠藤 格が選任された。また、副理事長として、調 憲が選任された。

#### 4: 2020年6月13日社員総会終了後の学会幹事

- 板野 理(国際医療福祉大学)
- 江口英利(大阪大学大学院)
- 大塚隆生(鹿児島大学)
- 永川裕一(東京医科大学)
- 長谷川 潔(東京大学)
- 日比泰造(熊本大学)
- 元井冬彦(山形大学)
- 渡邊 学(東邦大学)

#### 5: 高度技能専門医認定に関する事業

2020年6月

高度技能専門医資格認定委員会

新規申請

140名の申請者のうち、49名が認定、91名が非認定の結果となった。

(非認定者内訳 書類審査不合格者27名、ビデオ不合格者64名)

更新申請

2015年に認定された高度技能専門医に対して、更新申請・審査が行われた。

2015年認定の高度技能専門医49名のうち、46名から更新申請書類が提出され、全員の更新を認めた。

以上により、本学会の高度技能専門医数は359名となる。

指導医資格認定委員会

更新申請

2010年に認定された高度技能指導医に対して、更新申請・審査が行われた。

2010年に認定された高度技能指導医 45名のうち、43名から更新申請書類が提出され、全員の更新を認めた。

なお、名誉指導医には申請があった2名全員を認定した。

以上により、本学会の高度技能指導医数は529名となる。

#### 修練施設認定委員会

##### 新規申請

A施設認定への申請が2施設、B施設認定への申請が19施設からあった。審査の結果、施設Aは申請があった2施設を認定した。施設Bとして申請があった19施設中10施設を施設Bとして認定した。残りの9施設は症例不足により、非認定とした。

##### 修練施設再認定

以前に修練施設認定されていたが、更新ができなかった施設や高度技能指導医の不在により認定が取り消しとなった施設のうち1施設から再認定申請があったため、審査が行われ1施設をB施設として認定した。

##### 修練施設更新申請

2010年および2015年に認定された高度技能専門医修練施設20施設のうち、18施設から更新申請書類が提出された。そのうち2施設からは修練施設Bから修練施設Aへと区分変更のための書類が提出され、審査の結果これを認める。修練施設Aのうち1施設が症例数の基準を満たしていないため、修練施設Bとして認定し、修練施設Bのうち1施設が症例数の基準を満たしていないため、非認定とした。その他14施設を元の認定区分にて認定した。

以上により、本学会の修練施設数は266施設(修練施設A 127施設、修練施設B 139施設)となる。

(2020年7月末現在の高度技能専門医、高度技能指導医、修練施設数)

高度技能専門医修練施設A…127施設

高度技能専門医修練施設B…139施設

肝胆膵外科高度技能専門医…359名

肝胆膵外科高度技能指導医…529名

肝胆膵外科名誉指導医…118名

## 6: 本学会運営と活動

### <1> 会員数

2020年3月31日現在: 3,600名

2020年4月1日以降 2021年3月31日まで

新入会: 160名

退会: 184名

本人申出\_76名

逝去\_5名

強制退会\_103名

2021年3月31日現在: 3, 576名

内 訳 名誉理事長\_3名

名誉会員\_41名

特別会員\_76名

評議員\_1, 414名

Japan HPB passport (評議員)\_113名

正会員\_1, 918名

Japan HPB passport (正会員)\_11名

<2> 物故者(2020.4.1~2021.3.31 に届出があったもの)50音順

正会員 岡田晃穂(オカダアキホ)

名誉会員 小澤和恵(オザワカズエ)

特別会員 香月武人(カツキタクト)

正会員 佐藤 攻(サトウオサム)

特別会員 塚本 長(ツカモトマサル)

## 7: 各種委員会等

本学会が目的とする事業を達成するため下記委員会において調査研究、機関誌の発刊、学術集会の開催、専門医制度の運営、関係機関に対する要望・協議、提言、その他について検討した。

- ・将来検討委員会(委員長 遠藤 格)
- ・財務委員会(委員長 吉田雅博)
- ・編集委員会(委員長 遠藤 格)
- ・高度技能専門医制度委員会(委員長 海野倫明)
- ・技術認定委員会(委員長 国土典宏)
- ・修練施設認定委員会(委員長 田邊 稔)
- ・高度技能専門医・指導医資格認定委員会(委員長 永野浩昭)
- ・Scientific Committee(委員長 平野 聡)
- ・規約委員会(委員長 調 憲)
- ・倫理委員会(委員長 調 憲)
- ・国際交流委員会(委員長 江口 晋)
- ・評議員選考委員会(委員長 鈴木康之)
- ・保険診療委員会(委員長 田邊 稔)
- ・学会賞選考委員会(委員長 庄 雅之)
- ・利益相反委員会(委員長 大段秀樹)
- ・安全管理委員会(委員長 大坪毅人)
- ・転移性肝がん国際診療ガイドライン委員会(委員長 山本雅一)
- ・胆道癌診療ガイドライン委員会(委員長 大塚将之)
- ・胆道癌登録委員会(委員長 堀口明彦)

- ・胆道癌取扱い規約委員会(委員長 佐野圭二)
- ・プロジェクト委員会(委員長 中村雅史)
- ・国際合同プロジェクト委員会(委員長 中村雅史)
- ・Japan Chapter(A-P HPBA/IHPBA)(委員長 國土典宏)
- ・内視鏡外科関連委員会(委員長 中村雅史)
- ・肝臓移植外科関連委員会(委員長 高田泰次)
- ・広報委員会(委員長 中郡聡夫)
- ・地域教育セミナー委員会(委員長 庄 雅之)

※2020年7月6日持ち回り理事会にて、委員会内規内の「担当理事」を「委員長」に変更

## 8: 各種委員会活動まとめ

- ・ 2020年4月18日理事会にて、COVID-19感染拡大に伴い、第32回学術集会を2021年2月23日(火)～4日(水)に延長し、期間を短縮の上、ハイブリッド形式で開催することが決議された。
- ・ 2022年社員総会、および新理事会の開催は下記のように決議された。  
2020年6月13日(土)13時～14時  
京王プラザホテル新宿 南館4階「錦・扇」  
委任状開催  
専門医認証式、各賞授与式無し  
役員のWeb参加可
- ・ JHBPS不正論文疑いにつき、2020年2月7日に調査委員会を開催し、同年4月18日理事会にて、掲載論文がサラム論文(二重出版)であったと判断し、対象会員への対応を審議した。
- ・ 2020年4月18日理事会にて、学術集会教育プログラムの言語は、倫理をテーマとするものなど英語での発表では学習が困難と思われるもの以外すべて英語にすることが決議された。
- ・ 2020年4月18日理事会にて、JHBPS Reviewer Awardを創設し、2021年6月社員総会から同Awardを授与することが決議された。
- ・ 2020年5月30日理事会にて、学術集会教育プログラムのEラーニング導入について、Scientific Committeeにて検討を開始することが決議された。
- ・ 2020年7月3日理事会にて、第13回(2021年度)「International Observership in Hepato-Biliary-Pancreatic Surgery」の募集中止が決議された。
- ・ 2020年度NCDデータを利用した消化器外科領域研究課題研究には、下記の2題が採択された。
  1. 研究代表者:江口 晋  
所属:長崎大学大学院 移植・消化器外科  
研究課題名:血行再建を伴う肝切除後の短期成績に影響を及ぼす因子の検討
  - 2 研究代表者:杉浦禎一  
所属:静岡県立静岡がんセンター肝胆膵外科

研究課題名:本邦における肝胆道系悪性腫瘍に対する肝左三区域切除術の  
合併症と危険因子の検討

- 2020年11月18日理事会にて、公募プロジェクト研究は下記2題が採択された。
  1. 研究代表者: 山本 有祐  
所属: 静岡県立静岡がんセンター肝胆膵外科  
研究課題名:  
門脈接触を伴う膵体尾部癌に対する至適 resectability 分類の検討。
  2. 研究代表者: 長谷川 潔  
所属: 東京大学大学院医学系研究科臓器病態外科学  
肝胆膵外科、人工臓器・移植外科  
研究課題名:  
新規術前肝機能評価法(ALICE)と3Dシミュレーションによる予測。残肝容積を用いた新しい肝切除適応基準の作成に関する研究。
- 2020年11月18日理事会にて、2021年に名誉会員・特別会員推戴する会員について、下記のように決議された。

名誉会員: 太田哲生、小菅智男、榑野正人、矢永勝彦  
特別会員: 土井隆一郎  
海外名誉会員: Chao-Long Chen (台湾)
- 2020年11月18日理事会にて、事務局員の在宅勤務を常態化するにあたり、就業規則、給与規程の改訂、および新たに在宅勤務規則の施行が決議された。
- 2020年11月18日理事会にて、2020年度の地域教育セミナーを中止することが決議された。
- 本学会と協力関係にあるIHPBAのThe 14th World Congressが、2020年11月27(金)～29日(日)にVirtual Congressで開催され、日本からの参加者数が中国に次いで多かった。
- 2020年4月から海外医師研修受け入れ制度「Observership to Japan」におけるObserverとして、下記3名が日本国内の施設で修練予定であったが、2020年12月25日理事会にて、留学期間を延長することが決議された。

Chaw Phyu Phyu Than (Myanmar) 2021年4-6月修練予定  
Vaibhav Kumar Varshney (India) 2021年4-6月修練予定  
Saleema Begum (Pakistan) 2023年7-9月修練予定
- 転移性肝がん国際診療ガイドラインについて、2021年1月に本学会英文機関誌JHBPS(1号)に掲載された。同年春には日本語版を発刊する予定で進めている。
- 胆道癌診療ガイドライン第3版(英文版)について、2021年1月に本学会英文機関誌JHBPS(1号)に掲載された。

## 9: その他

2020年6月13日社員総会にて、2023年第35回本学会学術集会会長として、  
田邊 稔理事(東京医科歯科大学肝胆膵外科 教授)が就任することが承認された。

## 10: 開催理事会・社員総会について

=理事会=

日時:2020年4月18日(土)14時～16時15分

場所:Web(ZOOM)

日時:2020年5月30日(土)AM11時～12時

場所:Web(ZOOM)

日時:2020年11月18日(水)14時～17時

場所:Web(ZOOM)

日時:2021年2月9日(火)18時～19時(臨時理事会)

場所:Web(ZOOM)

=社員総会=

日時:2020年6月13日(土)13時～14時

場所:京王プラザホテル